

令和4年度 第8回南北海道高校サッカー新人大会 開催要項

- 主 旨** 日本サッカーの将来を担うユース(17歳以下)年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 名 称** 令和4年度 第8回南北海道高校サッカー新人大会
- 主 催** 函館地区サッカー協会・同2種委員会、室蘭地区サッカー協会・同2種委員会
苫小牧サッカー協会・同2種委員会
- 後 援** (公財)北海道サッカー協会・道南ブロック
- 主 管** 苫小牧地区サッカー協会
- 期 日** 令和4年11月12日(土)～13日(日) 2日間
11月12日(土) : 1回戦
11月13日(日) : 準決勝、(敗者戦)、決勝
- 会 場** 苫小牧市緑ヶ丘サッカー場人工芝A・B
- 参 加 資 格**
 - 令和4年度(公財)日本サッカー協会の2種に加盟登録されたチームであること。1種登録されたチーム(高専)においては、該当学年及び該当年齢生徒であること。
 - 令和4年度(公財)日本サッカー協会の2種に登録されたチームの個人登録された選手であること。また、女子については女子登録のままで出場可とする。
 - 平成16年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、最終学年に在籍する選手は出場できず、出場は同一競技会2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - 参加資格の特例
ア、統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
イ、単独チームによる大会参加が困難な学校については、合同チームによる参加を認める。
 - 学校長の出場承認を受けたチームであること。
 - 連日の試合に耐えうる健康体であること。
- チ ャ ム 編 成**
 - チームの編成においては、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混成は認めない。
 - 参加申込書に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、選手25名、マネージャー2名とする。なお、引率教員は当該校教員、監督は学校長の認めた教職員とする。
 - 合同チームによる参加は以下の通りとする。
 - 大会参加を認める条件
ア、本開催要項【8. 参加資格】を満たしていること。
イ、日本協会登録人数が11人未満で、かつ単独チームでの参加が困難な学校により編成されたチームであること。
ウ、合同チームによる練習が、計画的・継続的に実施されていること。
エ、各校の教員により引率されること。(代表責任者をおくこと)
 - その他
チーム名は合同チームを編成する学校で決定するものとする。ただし、各校名がはっきりわかるものとする。
- 参 加 チ ャ ム 数** 各地区協会より参加できるチームは次の通りである。
 - 各地区に以下の出場枠を与える。
令和4年度各地区出場枠 室蘭:2枠 苫小牧:2枠 函館:3枠
 - プリンスリーグ北海道参加チームは予選を免除し、本大会への出場を認める。
- 競 技 規 則**
 - 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
 - 試合開始前に最大20名までの氏名を主審に通告しておき、そのうち5名まで主審の許可を得て交代することができ
 - 登録選手25名は、各チームの最初の試合に選手証(写真貼付)を必ず持参し、チェックを受けなければならない。
 - 本大会において、2度の警告を受けた選手は次の1試合に出場できない。ただし、この規定は本大会のみの適用とする
 - 本大会において、退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、その後の処置については本大会の規律委員会で
 - ユニフォームについては、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に従い、以下のとおりにする。
 - 背番号は、1～25番までとする。
 - 正副2着を必ず携帯すること。(シャツ、ショーツ、ストッキングはそれぞれ正と副とが明瞭に区別できることとする)
 - ユニフォームは服地と明確に判別できる色彩で背番号、胸番号をつけ、また、縞のユニフォームの背番号は台地背番号をいれること。
 - ユニフォームの色彩は、通常審判員が着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
 - (公財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とし、参加申込以降の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。
 - ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、(公財)全国高等学校体育連盟加盟チームは、連盟規定により、チーム役員も含めユニキ、その他の事項については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。
- 競 技 方 法**
 - トーナメント方式により優勝以下3位まで決定する。また、敗者戦も実施する。
 - 試合時間は70分(ハーフタイムのインターバルは10分)とし、勝敗が決しない場合は、ペナルティーマークからのキックにより次回に進出するチームを決定する。

13. 参加料 参加料 : 10,000円
14. 参加申込 ① 参加申込書に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、選手25名、マネージャー2名とす
② 参加チームは参加申込書をパソコンで作成し、エクセルデータを下記申込先メールアドレスに送信すること。また、
職印を受けた申込書原本を、大会初日に大会本部へ提出すること。
- 申込先 〒053-8555 苫小牧市清水町2丁目12番20号 北海道苫小牧東高等学校
苫小牧地区サッカー協会 2種委員会委員長 古曾部 統太郎 気付
TEL 0144-33-4141 FAX 0144-33-4143
メールアドレス kosobey@hokkaido-c.ed.jp
- ③ 申込期日 令和4年10月28日(金)
15. 組み合わせ 令和4年10月28日(金) 実行委員でのWEB打ち合わせの場で抽選を行う。

プリンスリーグ北海道参加チームをシードとし、各地区代表をバランスよく振り分け、かつ1回戦での同地区対戦は行わないように配慮する。
16. 帯同審判 本大会参加チームは、3級以上の審判員を1名以上必ず帯同すること。帯同できない場合は、5,000円の審判不帯同料を初日に担当の古曾部まで納入すること。
17. 選手変更 選手変更は行わない。
18. その他 ① 開会式・閉会式は行わない。
② 原則として、各試合競技開始時間の40分前に代表者ミーティングを開催し、メンバー登録用紙の回収、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明を行う。
③ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実行委員会(道南ブロック2種委員長、競技委員、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
④ 大会参加前に、スポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
⑤ 宿泊は各チームで手配すること。
⑥ 本大会要項に規定されていない事項については、本大会実行委員会において協議の上、決定する。
⑦ 本大会は大会期間を通じて「感染対策担当者」を設置する(開催地区2種委員長)。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。
⑧ 大会参加チームは、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインやチェックリストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。なお、大会の途中で関係者から感染者が出た場合は、大会実行委員会において協議の上、対処する。